ロータス林の わくわく通信

4月号

24年4月5日発行

卯月

いよいよ桜の開花予想が発表され、ウキウキしてきましたね。

今年の冬は特に厳しかった気がします。

三月十一日に、東日本大震災被災地の岩手県下閉伊郡山田町へ奉仕活動に行って参りました。昨年の九月に続いて二度目になります。盛岡駅を出発し、途中、釜石沿岸部を通り、大槌町、山田町へ二時間半かけて入ります。

釜石も、大槌も、山田も、ガレキは減っているとはいえ、六か月前とほとんど変わっていないことに愕然としました。

バスガイドさんの御親戚が山田町にいらっしゃるという事で、涙ながらに大震災以降の事をお話しくださいました。

当日は、震災からちょうど一年という事で、海に向かって祈りを捧げる人、ご自分の家があったところに花を手向ける人、たくさんの方が日増しに強くなる辛い思い出を抱えながら今を生きている様子に言葉もありませんでした。残った家の土台を見ながらその土地で生きて行こうとしている方々、私なら気が狂いそうになってしまって、二日と生活できません。

当日は、サイトウキネンオーケストラのメンバーが小雪舞う中、讃美歌「主よ身元に近づかん」を献奏してくれました。昨年も震災後、雪が降り続き、神も仏もないものかと、この世の不条理に不安を抱き、ただただ祈るのみでした。

今回訪問し、私たちは、その方々の生活にとって代わることはできませんが、精一杯お仕事に精をだし、少し余った時間とプロフィットで、忘れず寄り添っていきたいと強く思いました。

雪深い地域の方々にとって、桜はどれほど待ち遠しい事でしょうか。

二度目の春が早く訪れますように。

第一生命のサラリーマン川柳

勝手にベスト⑥～⑩

⑥ オレ流を　通して職場　戦力外

⑦ 頼んでも　「こだまでしょうか」と　かわす妻

⑧ がんばろう　日本とあんた　妻が言う

⑨ ラブでなく　イヤミ注入　うちの妻

⑩ 勤務中　つぶやいてたら　左遷なう

「お父さんは辛い思いをしているんですね～・・・」

藍場浜公園 の 花壇

藍場浜公園で内町小学校６年生が植えたパンジーを発見しました。

１ブロック毎に、イースト菌を混ぜた土・納豆を混ぜた土・こうじを混ぜた土・ヨーグルト・しいたけ・お茶・甘酒を混ぜた土も！

いい試みですよね～。

綺麗な花が大きく育って美しい徳島市に。

内町小学校の６年生の皆さんありがとう。

何を混ぜた土が成長がいいかお子さまのいらっしゃる方はぜひ拝見させてもらってください。

なっちゃんのおすすめDVD

戦火の馬 WAR HORSE
スティーブン・スピルバーグ監督

時は第一次世界大戦、軍に徴用され、大陸へ送り込まれる四白流星で額に十字を思わせる印を持った一頭の美しい馬‘ジョーイ’。

ジョーイの辿る運命から悲惨な戦争の中の一筋の希望の光を描いています。

第一次大戦中、英国では 100 万頭の馬が軍に徴用され６万頭しか生き残れなかったそうです。

しかも生き残った馬たちは懸命に人間のために働き、国に帰すには輸送費がかかり過ぎるという事で食肉になってしまったのだとか。

戦争は人も馬も使い捨て、残酷極まりないですね。

スティーブン・スピルバーグが贈る無償の愛、見逃された方はブルーレイ・ＤＶＤが出たらぜひご覧ください。

オススメです。

ダットサン グローバルブランド へ

三月二十一日、日産自動車のカルロス・ゴーン社長は、約三十年ぶりに「ダットサン」ブランドを新興国向けの低価格車として復活すると発表しました。

開発はインド、インドネシア、ロシアの三か国で、各国に二車種ずつ投入予定。

価格は三か国の消費事情に応じて価格を決める予定で、インドネシアでは一万ドル（約八十三万円）以下、インドでは四０００ドル（約三十三万円）程度とする方向だそうです。

ダットサンという名称の由来は、開発に関わる三人の人物の頭文字がもとになっていて、田（でん）健次郎の「D」、青山禄朗の「A」、竹内明太郎の「T」を取り、それと同時に〝非常に速い〟という意味で「脱兎」をかけた「DAT」に、「そのクルマは３人の〝息子〟である」という意味から「SON」を組み合わせようとしましたが、「SON」は「損」とも読めるため同じ発音で太陽を意味する「SUN」に置き換え、DATSUN，と命名したそうです。

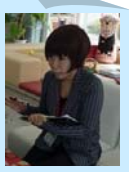
新生ダットサン・ブランドのクルマは日本を含む先進国での販売は今のところ予定にはないらしいです。

どんなデザインのDATSUNが投入されるのか、発表が楽しみですね。

徳島人の“新人はミナ走る”

３月１９日に、当社に３月１日から入社している新人君‘赤滝翔’君が「徳島人の‘新人はミナ走る’」というコーナーの取材を受けました。

この会社に入社しようと思った経緯や、現在困っている事、抱負などの聞き取りを受け、いざ！走っているところの写真撮影！！！



「ダメですダメです～、僕には無理です～。恥ずかしくてできません～」・・・・・。

赤滝君にとってはいい記念になりました。

徳島人を発行しているメディコムさん、ありがとうございました。

国道店のお客様

国道店は、国道１９２号線沿いの非常に目立つ場所にあり、車を停めやすいという事もあり、ご家族連れや、カップル、女性のお客様からご利用いただけることがめっきり多くなりました。

新車をご契約して下さる為にご来社されるお客様も多く、車種は、ホンダ、トヨタ、マツダ、ダイハツ、スズキ、三菱と万遍なくお話をいただきます。

外観から見ると、新車販売，とは書いてあるものの、何の車種を売っているのか分からない不思議なお店⁉。

ほとんど全ての車種の取り扱いをさせていただいておりますので、新車のご用命や、車検、修理などの事でお困りのことがございましたらぜひお声をおかけください。

お待ちしています～す！

株式会社　林自動車

本　社　徳島市北佐古二番町 4-44
日・祝日定休　TEL088-631-6685
FAX088-631-5151

国道店　徳島市佐古二番町 7-7
火曜定休　TEL088-623-0884
FAX088-623-0885

社長ブログも覗いてみてね　http://www.lotas-hayashi.co.jp